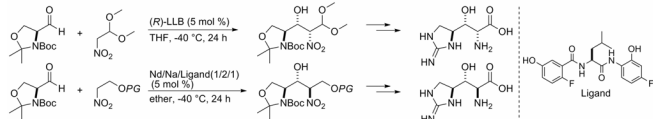
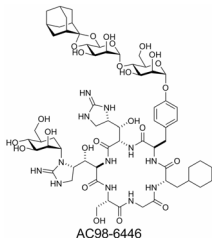


29P-am002

anti 及び syn 選択的触媒的不斉ニトロアルドール反応を駆使する AC98-6446 の合成研究

○二田原 達也¹, 熊谷 直哉¹, 柴崎 正勝¹(¹東大院薬)

【目的】AC98-6446 は 6 つのアミノ酸からなる環状ペプチド配糖体であり、*Streptomyces hygroscopicus* が産生する抗生物質を一部構造変換することにより得られた化合物である¹。その活性は、メチシリンやバンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌やバンコマイシン耐性腸球菌に対しても抗菌作用があり、近年様々な抗生物質に対する耐性菌の出現が人類の脅威となる中、全く新しいクラスの化合物として期待されている²。分子内にグアニジンをもつ 2 種のアミノ酸は相対配置が異っており、その高度に官能基化された構造が特徴的である。【方法】この 2 種のアミノ酸は、当研究室にて開発された *syn/anti* 選択的ニトロアルドール反応^{3,4}を用いることで可能であると考え合成研究に着手した。Garner's aldehyde から得られるニトロアルコール体の構造決定、変換反応を検討中である。



1) Dushin, R. G. et al. *J. Med. Chem.* **2004**, *47*, 3487. 2) Fischbach, M. A. and Walsh, C. T. *Science*, **2009**, *325*, 1089. 3) Shibasaki, M. et al. *Org. Lett.* **2008**, *10*, 2231. 4) Shibasaki, M. et al. *J. Am. Chem. Soc.* **2009**, *131*, 13860.